

ガバナー用バックプレートセンサー

BPS-1

取付説明書

この度はガバナー用バックプレートセンサー BPS-1 をお買上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、本書ならびにご使用のガバナー / 送信機 / エンジンの取扱説明書をお読みの上、正しく安全にお使いください。また、お読みになられた後も大切に保管してください。

●このBPS-1は、Futaba製ガバナー-GY701、CGY750、GV-1に対応します。

●BPS-1対応のエンジンバックプレートにのみ使用できます。

警告

❗ BPS-1は必ずセンサー取付部の付いたBPS-1専用バックプレートで使用する。

❗ コネクターの極性に注意する。

■ケースの構造上、逆接すると故障や配線からの発火の恐れがあります。

❗ エンジンが十分に冷えている時に取付ける。

■使用直後のエンジンに触れると火傷の恐れがあります。

❗ センサーは下記の取付方法に従い、確実に取付ける。

■飛行中に脱落すると墜落等の恐れがあります。

❗ 基板部には防振対策を施し、燃料や水分がかからない位置に取付ける。

■基板部には電子部品が使用されています。振動、衝撃、高温等に対する保護対策を施してください。

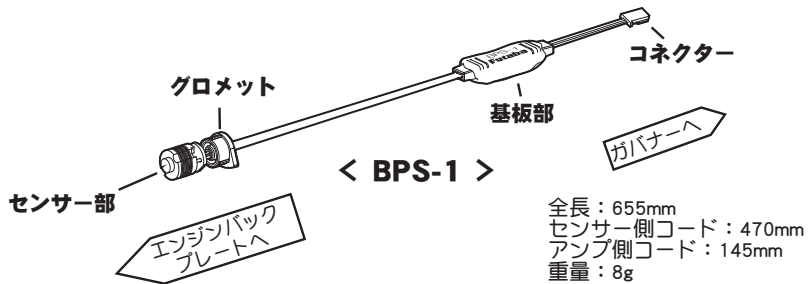
❗ 配線ケーブルは機体搭載時、引っ張られた状態ではなく、多少余裕があるようにする。

■ケーブルが引っ張られた状態だと、振動により、配線切れやコネクター抜けによる、動作不良の恐れがあります。

❗ 組立後は必ず動作検査を行う。

■検査が終わるまでは飛行させないでください。

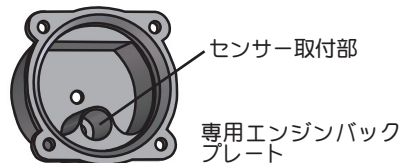
⊘ ラジコン模型ヘリコプター以外には使用しない。



取付方法

1 エンジンのバックプレートの油分をアルコール等で脱脂する。

※油分が残っていると接着不良の原因となります。



2 エンジンバックプレートのセンサー取付部に底面から約 1/3 (約 0.3CC) シリコン系接着剤を注入する。

※接着剤は無溶剤脱アルコール型のシリコン系接着剤を使用してください。(パスコークN等)

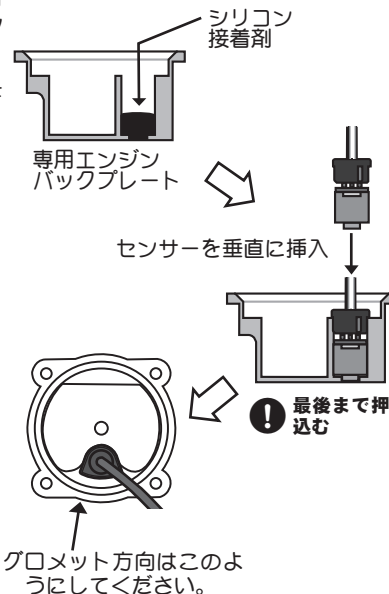
3 センサーを垂直に挿入しグロメットを最後まで押込む。

※グロメットから接着剤が漏れ出すくらいが適量です。

4 漏れ出した接着剤をふき取る。

※エンジン内部に接着剤が混入しないようにしてください。エンジン動作不良の原因になります。

5 グロメットが動かないように固定し、接着剤を硬化させる。



動作確認方法

組立完了後、下記の方法で、必ず動作チェックを行ってください。

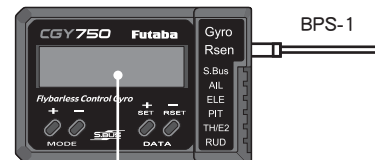
1 使用するガバナーにセンサーを接続し、ガバナーの回転センサーテストの画面を呼び出す。(GV-1の場合回転センサーモニター)

※ガバナーの取扱説明書に従って接続および操作を行ってください。

2 スターターを使用しエンジンを始動させずに回転させてセンサー感度が60%以上になることを確認する。

※プラグヒートをつけずにスターターのみで回転させます。

※60%以下の場合は取付を再確認してください。



スターターを回転させ60%以上でOK